

CT装置

1台

キヤノン80列 2022年導入



MR装置

1台

シーメンス3.0T 圧迫感の少ない装置



マンモグラフィ装置

1台

フジフィルム 2019年導入
デジタル化



一般撮影装置

2台

フジフィルム 2022年導入



放射線科 の 紹介



血管撮影装置

1台

GE



透視装置

2台

フジフィルム 2023年導入



骨密度装置

1台

GE



放射線科の取り組み

放射線科では、一般撮影・CT・MR・血管撮影・透視装置を使用し、撮影や治療の業務を行っています。夜間休日には当直体制があり、いつでも検査可能です。各検査には専任を設けており、質の高い医療を提供できるよう努力しています。

わたしたちが日ごろ大切にしていることは、コミュニケーションです。毎日の朝礼・終礼での業務報告や情報共有を通し、科内の士気を高めています。また、医師や他メディカルスタッフとのコミュニケーションを円滑にするために、日常業務の見直しや研修を行っています。検査中においては、緊急を要する画像があれば、すぐに医師に伝え、連携が取れるようにしています。

もう一つ大切にしていることは、5S活動です。(5S:整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)業務をスムーズに行えるよう職場環境の見直しを定期的に行い、整理整頓され清掃が行き届くよう日々意識しています。きちんと整備することで、思わぬ事故を無くし、患者様に安全で安心な環境づくりを目指しています。

CTとはコンピュータ断層撮影という意味です。

X線を体の周囲からあて、輪切りの断面画像を抽出することができます。

体内の様々な病巣を発見することができますが、特に心臓・大動脈・気管支・肺などの胸部や肝臓・腎臓などの腹部の病変に関しては、優れた描出能が知られています。

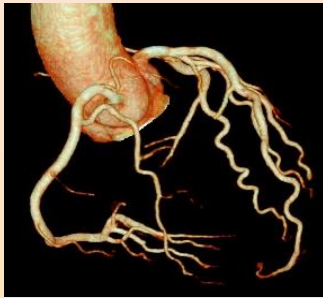
検査方法は2種類あり、造影剤を使用しない単純CT検査と造影剤を静脈から注射する造影CT検査があります。

造影剤を用いることにより臓器や血管にコントラストがつき、明瞭に描出されることにより正確な診断が可能となります。

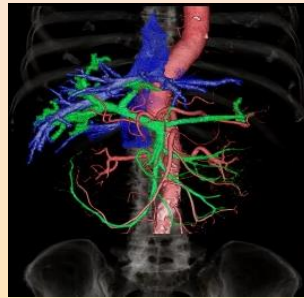
造影剤注入後、一時的に体が熱く感じるがありますが、すぐに消失しますので心配することはありません。ただし、稀に副作用が生じることがあります。

当院では、万一の副作用に備えて万全の体制を整え検査を行っております。

検査中に異常を感じた場合は、遠慮なく担当技師にお知らせください。



冠動脈 3D



腹部血管 3D



ワークステーション (Vincent)

当院の特徴は、人工知能 (AI) 技術を用いて画像をきれいにする機能 (AiCE) が搭載されている機械です。この技術は低線量で撮影した少し劣化した画像も診断可能なきれいな画像にすることができるため、被ばくを抑えて撮影することが出来ます。

また、体内金属による画像劣化を低減する機能 (SEMAR) もあり、人工関節や人工義歯などの体内金属がある方も、きれいな画像を提供することができます。



金属アーチファクト低減処理 (SEMAR)

～被ばく低減の取り組みについて～

当院では、関連学会のガイドラインをもとに最適な条件で検査を行っています。

お子様の場合、体格を考慮して大人より少ない線量で検査しています。

M R 装置

MRIとは磁気共鳴画像という意味です（MRとMRIは同じです）

強力な磁石と電磁波により体内の状態を画像として描出します。放射線を使わない検査のため被ばくの心配はありません。

ただし、強力な磁石を使っているため、体内に金属が埋め込まれている場合、検査ができないことがあるので、検査前にお申し出ください。

検査時にはトンネル状の装置に入り、検査中は大きな音がしますが、タオル・ヘッドフォン等で騒音を軽減しております。

じっとしてられない乳幼児の方、閉所恐怖症の方は考慮させていただきますのでご相談ください。

緊急用のブザーもありますので安心して検査を受けていただけます。



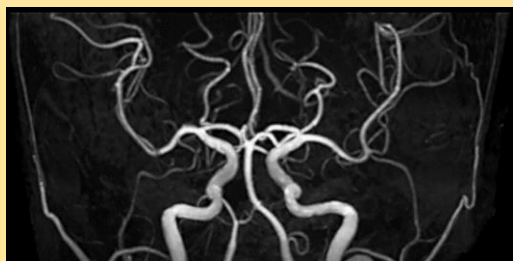
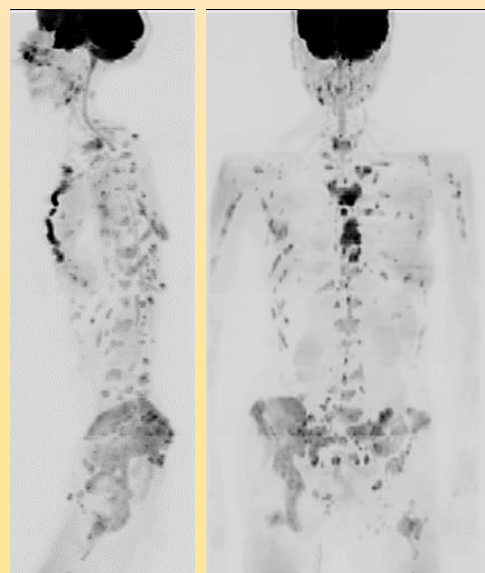
MR検査では、特に脳、脊髄、四肢、骨盤（子宮・前立腺など）の病変に対して有用です。また、当院では全身のがんの広がり（特に骨転移）をみるDWIBS検査や乳房専用機器を用いての乳房MR検査もしております。

検査時間は20分から30分程度です。

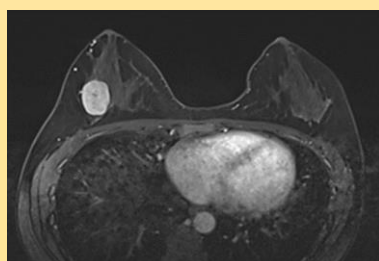
検査する部位や目的によって、造影剤を使って検査することもあります。

当院の装置は、磁場の高い3.0Tの装置です。

高画質に撮像することができます。



頭部MRA



乳房MRI

DWIBS

一般撮影装置

一般撮影室は2部屋あります。

当院ではフラットパネル（FPD：Flat Panel Ditector）を導入しており、撮影後、瞬時に画像化することが可能となりました。

従来システムと比べ、写真の高画質化、被ばく線量の低減が実現されています。一般撮影の写真は、肺の病気や四肢や椎体の骨折・骨の病気に有用な検査です。



胸部写真



頸椎写真



一般撮影室

ポータブル装置



ポータブル装置 tiara airy（フジフィルム）

レントゲン撮影室までの移動が困難な方のために、装置自体が移動して撮影を行います。

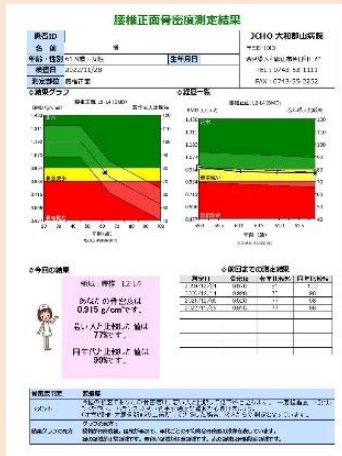
容態の悪い患者様の病室、または手術室の患者様の撮影に使用されます。

骨密度装置

骨密度とは骨にどれくらいミネラルが詰まっているかを算出し、骨粗しょう症の診断に用いられる検査です。

当院では、X線を用いて、腰椎と股関節で測定する（DXA法）精度の高い検査となっています。

検査後は、結果表をお渡ししています。



結果表

マンモグラフィ装置

乳がんを早期に発見するためにたいへん有効な検査のひとつです。

検査時間は15分程度、左右の乳房を片方ずつ圧迫させていただきます。

痛みがありつらいところですが、

ご協力していただくことにより

診断価値の高い写真が撮れます。

豊胸術やペースメーカー等の手術をされている方は

検査ができない場合もありますので、

検査前に申し出ください。



ピンクを基調とした可愛い部屋になっています
 検査は女性技師が対応します

透視装置

連続的にX線を照射して、体内をリアルタイムに透視観察し、各診療科の診断や治療に役立てられています。造影剤を用いて、消化管、胆管、膵管、尿管、脊柱管など様々な部位を観察できます。

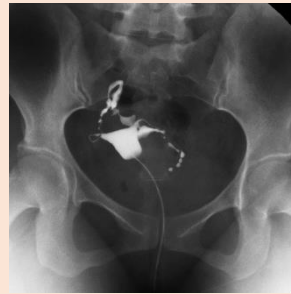
- 内視鏡検査 . . . [消化器内科](#)
- 尿管膀胱検査 . . . [泌尿器科](#)
- 卵管検査 . . . [婦人科](#)



胆管膵管造影 (ERCP)



尿管ステント留置



子宮卵管造影 (HSG)

血管撮影装置

カテーテルという細い管を足の付け根や手首の血管に挿入し、造影剤を注入して撮影する検査です。

腫瘍や血管の病気（狭窄や閉塞）の診断を行います。

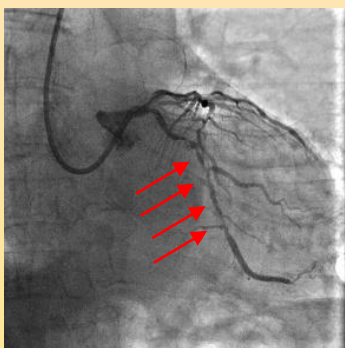
また、この技術を使って腫瘍の栄養血管を塞栓したり、狭い血管を拡張させたりできます。

当院では、心臓・下肢・腹部の検査を行っています。

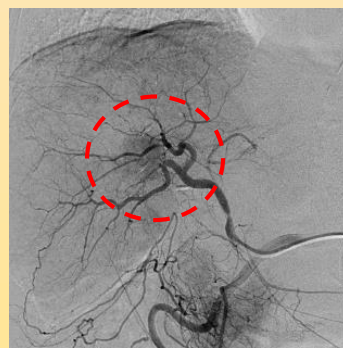
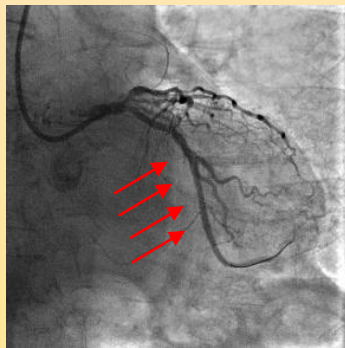


心臓カテーテル検査

カテーテル検査 . . . [循環器内科](#)



冠動脈ステント留置



肝動脈化学塞栓療法 (TACE)



～被ばく低減の取り組みについて～

当院では、関連学会のガイドラインをもとに透視時間の短縮や透視線量をコントロールし、最適な条件で検査を行っています。